

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成27年6月11日 (2015.6.11)

【公開番号】特開2014-141528(P2014-141528A)

【公開日】平成26年8月7日 (2014.8.7)

【年通号数】公開・登録公報2014-042

【出願番号】特願2014-95094(P2014-95094)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/125 (2006.01)

A 6 1 K 39/39 (2006.01)

A 6 1 P 31/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/125

A 6 1 K 39/39

A 6 1 P 31/14

【手続補正書】

【提出日】平成27年4月15日 (2015.4.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つのノロウイルス遺伝子群 I ウイルス株からのノロウイルスのウイルス様粒子 (VLP) および少なくとも 1 つのノロウイルス遺伝子群 I ウイルス株からのノロウイルス VLP を含む、ヒトにおいてノロウイルス感染に対する防御免疫を誘発するためのワクチン組成物であって、各タイプのノロウイルス VLP が、 $1\ \mu\text{g} \sim 200\ \mu\text{g}$  の量で存在する、ワクチン組成物。

【請求項 2】

前記ノロウイルス VLP が一価 VLP である、請求項 1 に記載のワクチン組成物。

【請求項 3】

前記ノロウイルス VLP が多価 VLP である、請求項 1 に記載のワクチン組成物。

【請求項 4】

ノーウォークウイルス VLP およびヒューストンウイルス VLP を含む、請求項 1 に記載のワクチン組成物。

【請求項 5】

送達剤をさらに含む、請求項 1 に記載のワクチン組成物。

【請求項 6】

前記送達剤が生体付着剤である、請求項 5 に記載のワクチン組成物。

【請求項 7】

前記生体付着剤が粘膜付着剤である、請求項 6 に記載のワクチン組成物。

【請求項 8】

前記粘膜付着剤が、デルマタン硫酸、コンドロイチン、ペクチン、ムチン、アルギン酸塩、ポリ(アクリル酸)の架橋誘導体、ポリビニルアルコール、ポリビニルピロリドン、多糖類、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、レクチン、線毛タンパク質、およびカルボキシメチルセルロースからなる群から選択される、請求項 7 に記載のワクチン組成物。

【請求項 9】

前記粘膜付着剤が多糖である、請求項 8 に記載のワクチン組成物。

【請求項 10】

前記多糖が、キトサン、キトサン塩、またはキトサン塩基である、請求項 9 に記載のワクチン組成物。

【請求項 11】

アジュバントをさらに含む、請求項 1 に記載のワクチン組成物。

【請求項 12】

前記アジュバントが、*toll* 様受容体 (TLR) アゴニスト、モノホスホリル脂質 A (MPL)、合成脂質 A、脂質 A 擬似体または類似体、アルミニウム塩、サイトカイン、サポニン、ムラミルジペプチド (MDP) 誘導体、CpG オリゴ、グラム陰性細菌のリボ多糖 (LPS)、ポリホスファゼン、エマルジョン、ピロソーム、コキレート、ポリ(ラクチド-コ-グリコリド) (PLG) 微小粒子、ポロキサマー粒子、微小粒子、およびリポソームからなる群から選択される、請求項 11 に記載のワクチン組成物。

【請求項 13】

前記アジュバントが *toll* 様受容体 (TLR) アゴニストである、請求項 12 に記載のワクチン組成物。

【請求項 14】

前記アジュバントが MPL である、請求項 12 に記載のワクチン組成物。

【請求項 15】

粉末製剤である、請求項 1 に記載のワクチン組成物。

【請求項 16】

液体製剤である、請求項 1 に記載のワクチン組成物。

【請求項 17】

粘膜、鼻腔内、筋肉内、静脈内、皮下、皮内、真皮下、および経皮投与経路からなる群から選択される経路によってヒトに投与される、請求項 1 に記載のワクチン組成物。

【請求項 18】

鼻腔内に投与される、請求項 17 に記載のワクチン組成物。

【請求項 19】

鼻通路の近くに保持される前記ワクチン組成物を含む 1 つ以上のデバイスからの鼻道内における迅速な被着によって、鼻粘膜に投与される、請求項 18 に記載のワクチン組成物。

【請求項 20】

一方または両方の鼻孔に投与される、請求項 19 に記載のワクチン組成物。

【請求項 21】

皮内に投与される、請求項 17 に記載のワクチン組成物。

【請求項 22】

ノロウイルス感染の 1 つ以上の症状に対して防御する、請求項 1 に記載のワクチン組成物。

【請求項 23】

各タイプのノロウイルス VLP が、 $1 \mu\text{g} \sim 100 \mu\text{g}$  の量で存在する、請求項 1 に記載のワクチン組成物。

【請求項 24】

各タイプのノロウイルス VLP が、 $15 \mu\text{g} \sim 50 \mu\text{g}$  の量で存在する、請求項 1 に記載のワクチン組成物。